

第 49 技能五輪全国大会「曲げ板金」職種 競技課題

次の注意事項及び仕様に従い、競技課題図に示す製品を製作しなさい。

1. 競技日程

12 月 16 日(金) 作業準備 (集合時間 9 時 30 分、終了時間 11 時 30 分)

12 月 17 日(土) 競 技 (集合時間 8 時 40 分、終了時間 16 時 00 分)

12 月 18 日(日) 競 技 (集合時間 8 時 45 分、終了時間 11 時 30 分)

12 月 18 日(日) 片 付 け (競技終了後)

競技時間 標準時間 8 時間、打ち切り時間 8 時間 30 分

2. 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、寸法、数量等が、「4.支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合には、競技委員等に申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
- (4) 使用工具等は、「持参工具等一覧表」で指定したもの以外は使用しないこと。
なお、事前に作成した展開図、型板、展開寸法のメモ等を持込まないこと。
- (5) 競技中は、工具等の貸し借りを禁止する。
- (6) 作業中の服装等は、作業に適したものとし、作業に応じた保護具を使用すること。
- (7) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点されること。
- (8) 作業終了等の際、その旨を競技委員等に申告すること。
- (9) 競技委員等に作業が終了した旨を報告した後、工具等の手入れ、清掃及び整理整頓等を行うこと。
- (10) 競技当日は、労働安全衛生法第 61 条第 1 項に基づくガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証の資格証を携帯すること。

3.仕様

- (1) けがき線は、表面に出さないこと。
- (2) 折り曲げ半径は、内側で R3 以内とすること。
- (3) 寸法表示は、すべて外寸法で示している。
- (4) 競技課題図のフランジ中央部は、溶接を行わないこと。
- (5) 競技課題図に示すXの値は、競技当日公表する。

4.支給材料

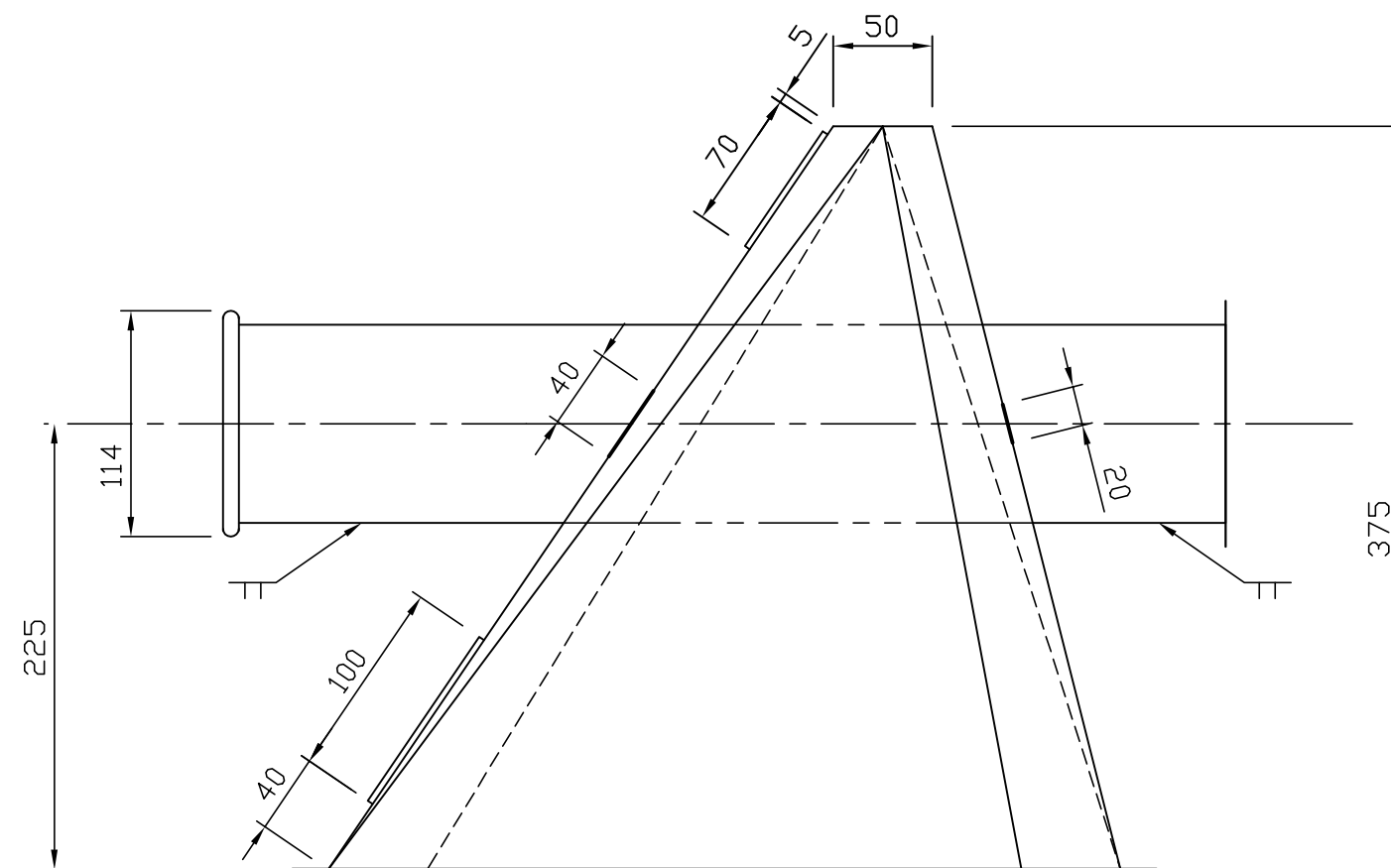
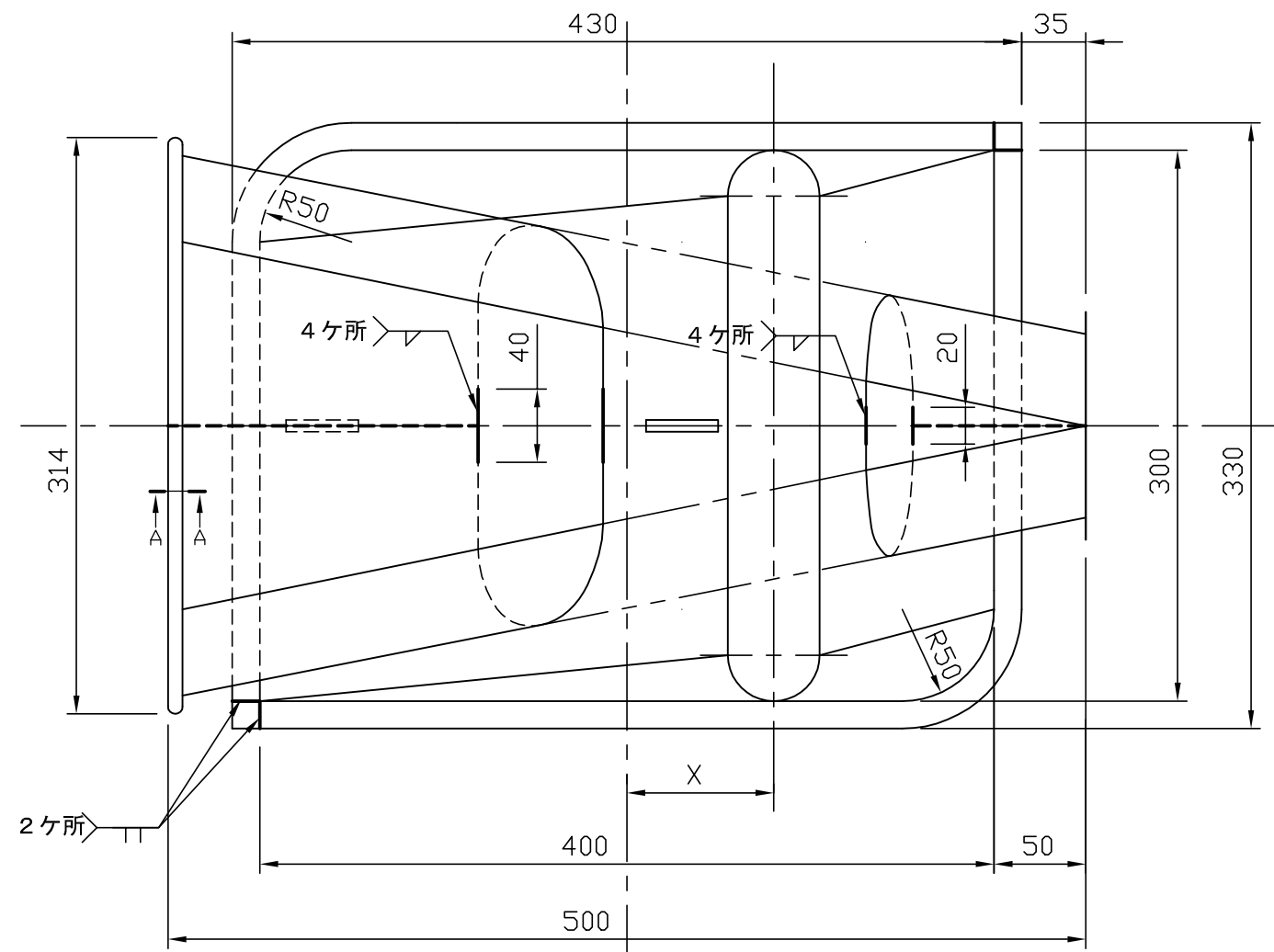
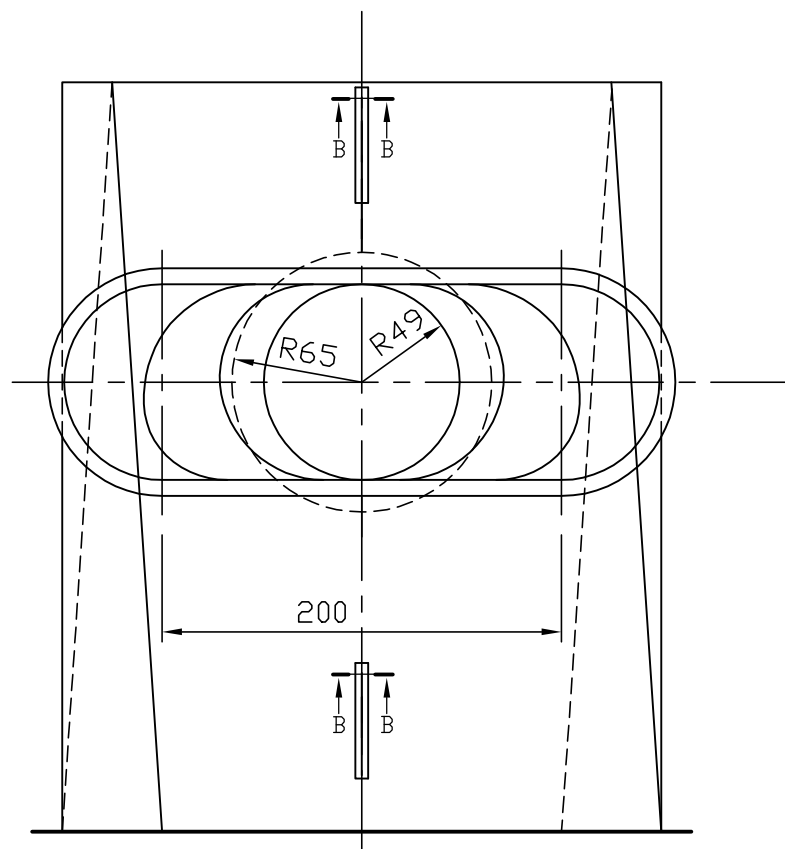
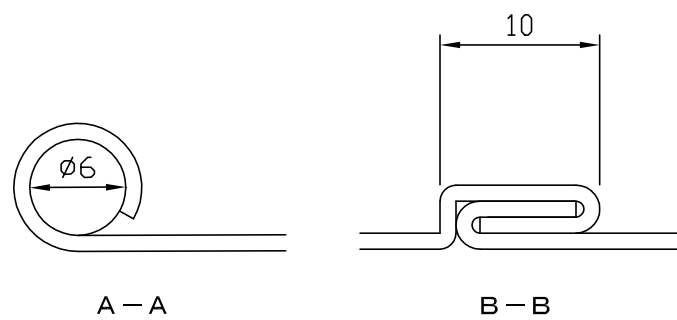
品 名	寸 法	数 量
冷間圧延鋼板(SPCC)	t1.0×914×1829	1 枚
丸 鋼(SS400)	φ 6.0×800	1 本

公 表

第49回技能五輪全国大会 競技課題図
「曲げ板金」職種

○注意事項

- (1) 折り曲げ半径は、内側でR 3 以内とする。
- (2) 溶接線は太線及び溶接記号で表記する。
- (3) 断続溶接部は溶接長さも併記する。



区 分	品 名	規 格 又 は 寸 法	数 量	備 考
工 具 類	けがき針		1	
	センターポンチ		1	
	板金ハンマー(からかみ)	口径20～30 頭長約120mm	1	
	片手ハンマー	約450g	1	
	木ハンマー	口径50～60 頭長約150mm	1	角形のものでもよい。
	コンパス	脚の長さ 150～250mm	2	計3
		脚の長さ 300～400mm	1	
	金切りばさみ	直 刃 300～400mm	1	計3
		柳 刃 300～400mm	1	
		えぐり刃 300～400mm	1	
	電気ばさみ	切断能力 4.5mm 以下	1	
	心金	φ 60 × 1000mm	1	鋼管(パイプ)又は丸棒
		φ 30 × 1000mm	1	
	ヤスリ	平 250mm 中目	1	計2
		半 丸 250mm 中目	1	
	駒の爪ならし金敷	面の広さ 約40 × 60	1	
	平タガネ	刃幅 15～25mm	1	
	溝タガネ	溝幅 10mm程度	1	
	影タガネ	刃幅 50～90mm	1	
	折台	角度 100° 巾 50mm 厚さ 10mm 長さ 1000mm	1	
	拍子木及び刀刃	約500mm	各1	
	電気ドリル		1	
	鉄工ドリル	φ 2.0mm	1	
	金切りのこ	250～300mm	1	
	ヤットコ又はプライヤー		1	
	シャコ万力又はハンドバイス		4	
測 定 具 類	スケール	300mm・600mm・1000mm	各1	
	スコヤ	平・台付き 300～500mm	各1	平スコヤは曲尺でもよい。
	トースカン	約500mm	1	
	ノギス	約600mm	1	
	プロトラクター		1	
そ の 他	角材	15 × 30 × 300程度	1	
	溶接吹管・吹管立て・火口掃除針		各1	SPCC1.0mmの溶接可能な火口付き。
	ガス容器開閉用レンチ	酸素ガス、アセチレンガス	各1	
	圧力調整器	酸素ガス、アセチレンガス	各1	逆火防止装置を具備したもの。
	導管(ゴムホース)	約5m	1	圧力調整器・吹管に接続できるもの。
	ガス点火用ライター		1	
	溶接用保護眼鏡・手袋		各1	
	ガス溶接棒	φ 1.0 × 1000mm	4	
	時計・電卓		1	プログラム機能のないもの。
	照明器具・延長コード		適宜	
	ウエス・テープ・下敷用フィルム類		適宜	
	マジック・青ニス除去剤・防錆油		適宜	
	溶接台・椅子・踏み台・冷却水		適宜	

- 注意 1. ガス溶接技能講習修了証又はガス溶接作業主任者免許を持参する。
 2. 使用する工具等の種類と数量は上記に限られるが、予備としての用意は可能である。
 3. 使用する必要がないと思われる工具等は持参しなくてもよい。

区 分	設 備 ・ 品 名 の 名 称	規 格 又 は 寸 法	数 量	備 考
設 備	作業台	約900×1800mm、2口コンセント×2	1人に1台	
	定盤	約450×600mm	1人に1台	
	横万力	口径150mm	1人に1台	
	板	300×300×30mm(木材)	1人に1個	穴あけ加工時に使用。
	ガス溶接装置	酸素ガス、アセチレンガス、容器運搬車	1人に各1	予備として各2準備する。
		調整器、導管(ゴムホース)	若干	予備として準備する。
	調整器変換アダプター	ドイツ式をフランス式に変換するアダプター	若干	予備として準備する。
	心金(鋼管)	φ60×500mm	若干	予備として準備する。
		φ30×500mm	若干	予備として準備する。
	鉄工ドリル	φ2.0mm	若干	予備として準備する。
	電気ドリル		若干	予備として準備する。
	コードリール	100V用	若干	予備として準備する。
材 料	水バケツ	垂鉛引き鉄板製(ポリバケツ不可)	1人に1個	
	冷間圧延鋼板	t 1.0×914×1829mm(SPGC)	1人に1枚	凹み、錆、すりキズ等の無いもの。
	磨き丸鋼	φ6.0×800mm(SS400)	1人に1本	